

The Effects of Foreign Entry on the Banking Market: Empirical Analysis of China 1996-2004

法政大学大学院 袁 媛

本研究では1996-2004年における中国の銀行17行の財務データを用いて、中国のWTO加盟によって認められた外資参入が中国の銀行市場の競争に与えた影響と、中国の銀行の反応を分析した。実証分析の結果は以下の通りである。まず、外資の参入によって、中国の銀行の競争度は弱くなった傾向が見られた。そして、最も重要な研究結果は外資の参入によって、中国の銀行は営業費用を減少させることで利ざやを大きくし、収益率を上げる傾向が見られたことである。

キーワード: 外国、資本参入、国内銀行市場、中国、パネルデータ

JEL Classifications: D4; E44; G21; G32